

10. 社会貢献

▶社会貢献概要

ジェンダー課題の社会的理解促進を目指した研究成果の社会還元

ジェンダー研究所所属研究者は、行政機関等が開催する一般向け男女共同参画関連講座の講師を担当したり、メディアの専門家取材に応じるなど、男女共同参画分野での社会貢献や、研究成果の社会還元に積極的に取り組んでいる。また、高等学校生徒のジェンダーをテーマとする校外学習活動に協力するなど、若年世代のジェンダー課題理解の推進に努めている。

■男女共同参画センター等での講演

石井クンツ昌子（所長）

- ・葛飾区区民大学講座「ママのための子育てが楽になる女性学：忙しい中でも自分らしく」講師（2017年5月11日）
- ・静岡県高等学校家庭科教育研究会「育メン現象社会の家庭内性別役割分業：家庭科教育への期待」講師（2017年5月29日）
- ・せたがや自治政策研究所シンポジウム「新しい家族の形」講演「ITの利用と子育て」（2017年7月1日）
- ・福井県みらいきりりプログラム講義「ワークライフバランス」（2017年7月19日）
- ・福井県坂井市職員庁内研修「多様な視点からのワーク・ライフ・バランス」講師（2017年7月20日）
- ・NTT データ経営研究所ウーマンライフサイエンスワークショップ 第4回社会学と女性「女性と男性の家庭での役割：ワーク・ライフ・バランス」（2017年11月10日）
- ・葛飾区区民大学講座「ママのための女性学：子育て中でも自分らしく」講師（2018年1月11日）



福井県みらいきりりプログラム
(<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/joseikatuyaku/ladygo/f-net10-4.html>)

申琪榮（准教授）

- ・韓国ソウル大学日本研究所主催、ジュニアフェロー生活世界探求教室 特別講義「日本の平和憲法の意義と課題」、於：ソウル大学日本研究所（2017年10月15日）
- ・韓国延世大学法科大学院 特別講義「日本の家族制度—夫婦別姓と女性の名前」、於：延世大学法科大学院（2018年1月4日）

板井広明（特任講師）

- ・文化服装学院 生涯学習センター「BUNKA ファッション・オープンカレッジ」『産業化のファッション・デザイン史』講師（全3回。2018年1月26日、2月2日、2月9日）

仙波由加里（特任リサーチフェロー）

- ・「鍼灸師の学ぶ会」主催講演会「不妊治療と補完代替医療の関係性：米国の現状を概観して」講師。於：東京医療福祉専門学校。参加者約 50 名。（2017 年 5 月 28 日）
- ・町田市主催、町田市民大学 HATS 人間学「人間科学」講座第 3 回「生殖技術が一般社会に与える影響」講師。於：町田市生涯学習センター・まちだ中央公民館。受講者 70 名。（2017 年 9 月 27 日）
- ・みなとみらい夢クリニック、スタッフ研修会「生殖技術が一般社会に与える影響」講師。於：みなとみらい夢クリニック第 3 会議室。受講者約 40 名。（2017 年 10 月 26 日）
- ・一般社団法人大学女性協会（JAUW）神奈川支部公開講演会「少子化対策と家族のこれから」にて講演「少子化対策について考える～生殖医療はいま」。於：かながわ県民活動サポートセンター。受講者 20 名。（2017 年 12 月 2 日）



大学女性協会講演会ポスター

■地方公共団体男女共同参画事業への参与

石井クンツ昌子（所長）

- ・福井県男女共同参画審議会会長

■NPO 事業への参与

申琪榮（准教授）

- ・女性政治リーダーを養成する一般社団法人「パリテ・アカデミー」(Academy for Gender Parity)を立ち上げ共同代表を務める。

■校外学習活動等への協力

- ・水戸啓明高校生徒の性的マイノリティーに関する学習のためのジェンダー研究所訪問に対応。担当：板井広明（特任講師）、仙波由加里（特任リサーチフェロー）。（2017 年 8 月 31 日）
- ・お茶の水女子大学附属高等学校「高校生による国連 SDGs 達成のための世界におけるジェンダー啓発イベント What is GENDER?：未来を作るのは私たち」コメンテーター。担当：佐野潤子（特任リサーチフェロー）（2017 年 12 月 17 日）（本報告書 99 頁参照）

■外部機関倫理審査委員会への参与

仙波由加里（特任リサーチフェロー）

- ・公益財団法人 神経研究所 倫理審査委員会 審査委員
- ・みなとみらい夢クリニック 倫理審査委員会 審査委員

■NPO 等事業協力

- ・第 20 回全国シェルターシンポジウム「No More Violence（ノーモア暴力）：DV・性被害・差別・貧困の根絶」（主催：NPO 法人全国女性シェルターネット、第 20 回全国シェルターシンポジウム 2017 in 東京実行委員会）後援（2017 年 9 月 30 日～10 月 1 日）
（NHK NEWS WEB、全日本自治団体労働組合ウェブサイトにて報道）
（本報告書 98 頁参照）



NHK NEWS WEB
(http://www3.nhk.or.jp/news/html/2017/10/20171020_1163381000.html)
2017/10/2 アクセス



全日本自治団体労働組合ウェブサイト
(<http://www.jichiro.gr.jp/column/fair/7323>)

■新聞等記事へのコメント提供ほか

石井クンツ昌子（所長）

- ・『読売新聞』2017 年 6 月 24 日「夫の家事力高めよう 食器洗いや裁縫の講座」（家事を夫婦で分担できるようになるには）
- ・『日本経済新聞』2017 年 11 月 14 日夕刊「住まいが変わる 家族と間取り（中）多忙な家族をつなぐキッチン」（性別役割分業意識の根深さについて）
- ・『bizmom』（ベネッセ・コーポレーション発行『ひよこくらぶ』2018 年 1 月号増刊）「石井クンツ昌子先生に教わる『ポジティブ両立学』」
- ・BBC World Service East Asia 『The Inquiry』2018 年 2 月 26 日「How Do You Close The Gender Pay Gap?」（日本の男女賃金格差の状況とその解消のためのイクメン政策についての解説）
<https://www.bbc.co.uk/programmes/w3csvsy>

申琪榮（准教授）

- ・『毎日新聞』2017 年 6 月 26 日「九州 増えぬ女性議員『女のくせに』昔ながらの意識なお」（女性の政治参画について）
- ・『朝日新聞』2017 年 7 月 10 日夕刊「憲法って何？ 上映会 900 回超」（ソウル大学での映画『不思議なクニの憲法』上映会について）
- ・韓国インターネット新聞『Oh my News』2017 年 7 月 17 日（「女性議員と男性議員、何が違うのか？」

をテーマに開催された研究会発表についての記事)

- ・『毎日新聞』2017 年 7 月 23 日「女性議員の産休」(英国と韓国の状況を解説し日本と比較)
- ・NHK NEWS WEB 2017 年 9 月 27 日「サウジアラビア 女性の車の運転 解禁へ」(世界経済フォーラム発表のジェンダー・ギャップ・指数の日本の順位が 144 カ国中 111 位であったことについて)
http://www3.nhk.or.jp/news/html/20170927/k10011157911000.html?utm_int=news-international_contents_list-items_003
- ・『毎日新聞』2017 年 11 月 15 日「論点 戸籍制度のあり方 『時代遅れ』と韓国では廃止」(韓国での戸籍廃止について解説)
- ・『東京新聞』2017 年 12 月 18 日「政治の男女均等を」(上智大学で開催された「パリテ・カフェ」での挨拶)
- ・『東京新聞』2018 年 1 月 24 日「女性議員増制度を 韓国と台湾に学ぶ」(議員の男女比を均等にすることを目指した議員立法法案提出へのコメントと 1 月 26 日開催の国際シンポジウム「女性の政治参画を阻む壁を乗り越える：韓国・台湾におけるクォータ、政党助成金、候補者発掘」紹介)
- ・『Japan Times』2018 年 3 月 8 日「Japan falls short on equality goals」(日本の女性の社会進出や管理職への昇進には、働き方の多様性を受容したワーク・ライフ・バランスの達成が必要と解説)